

ERL計画推進室報告

2015年12月11日

河田洋

- PF 将来計画検討委員会・中間まとめ
- 加速器セミナー（Jos Benschop氏（ASML, Vice President））

PF 将来計画検討委員会・最終報告書概要案

来週の物質構造科学研究所・運営会議に向けて上記の最終報告書・概要案が関係者でまとめられている。

提言

本委員会は、現状の整理と各種要因の分析に基づき、放射光コミュニティからの強い要望と実需に応じて、放射光科学の発展を担う中核拠点としてのミッションを遂行するために、大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構が、以下の短・中期および長期の計画を推進することを提言する。

短・中期計画： 我が国の基礎科学の推進と科学技術イノベーションの両面で幅広く貢献できる蓄積リング型高輝度放射光施設(KEK放射光)の実現を目指して、詳細検討を早急に進める。

長期計画： cw-XFELなどのライナック型回折限界光源のための加速器技術のR&D(含、建設や運営の低経費化)を開始する。具体的な長期計画については、短・中期計画の進捗や国内外の情勢なども踏まえつつ策定する。

